

砂防事業と治山事業の技術交流会を開催

「流域治水」における砂防事業と治山事業の連携した取り組みとして、中国地方整備局および近畿中国森林管理局、広島県砂防課、森林保全課が、各機関の事業箇所を合同で現地視察し、技術交流を行うとともに、砂防と治山の連携可能箇所の検討を行いました。現地視察や連携可能箇所の検討を行うことにより、相互の理解を深めると共に「流域治水」の推進に向けて連携を強化していくことを確認しました。

開催概要

【開催日】

令和7年2月20日(木)

【参加機関】

広島県 砂防課
広島県 森林保全課
国土交通省 中国地方整備局
林野庁 近畿中国森林管理局

計26名

【実施内容】

○合同現地視察

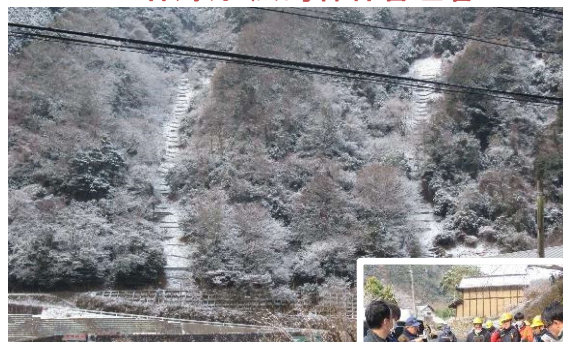
- ・犬戻鳴山国有林(林野庁)
- ・鳥越川砂防堰堤群(国土交通省)
- ・303溪流土石流堆積工(国土交通省)

○砂防と治山の連携可能箇所の検討



合同現地視察

林野庁 広島森林管理署



犬戻鳴山国有林

- 平成26年8月豪雨災害にて大規模な斜面崩壊が発生した箇所を実施した治山工事に関して説明。
- 県内の砂防事業ではあまり実施しない発生源対策としての法面対策や、現地発生材を最大限活用するソイルセメント工法を用いた当時の工夫に関して説明を実施。

遠景にて説明

国土交通省 広島西部山系砂防事務所



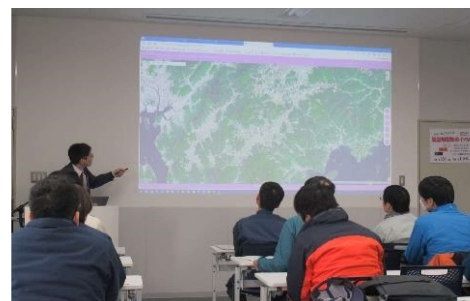
鳥越川砂防堰堤群



303溪流土石流堆積工

- 平成26年8月豪雨災害にて多数の家屋被害が生じた箇所ので実施した土石流対策工事に関して説明。
- 特に、当該現場は人家と非常に近接しているため、施設配置や施工方法に制限があり、当時の工夫等について説明を実施。

砂防と治山の連携可能箇所の検討



広島市豪雨災害伝承館での検討状況

- 各機関における現行の事業実施箇所等について確認を行い、今後砂防と治山とで連携した事業実施が可能な箇所の要件を洗い出した。
- 今後は、各機関の事業予定箇所を集約し、連携可能な箇所の絞り込みを進めていく予定。